

◆ 一括有期事業報告書（建設の事業）の書き方（平成27年4月1日以降に開始した工事について）

① 平成27年4月1日以降に開始した工事については
請負代金の額を、「**消費税を除いた額**」
でご記入ください。
※ただし平成27年4月1日以前に開始した工事については消費税込の額を記入しますのでご注意ください。

② 1件が500万円以下の雑小工事は、同一業種毎にまとめて掲載していただいてもよいです。

③ 平成30年4月1日以降の**労務費率は次ページの通り**です。

労働保険 一括有期事業報告書（建設の事業）

この3部は確定保険料申告の際に記載し、正、副を提出する。

事業主控 2枚のうち 1枚目

労働保険番号	府県市町村		事業番号		枝番号		請負金額の内訳				② 労務費率	③ 賃金総額
	×	×	×	×	×	×	① 請負代金の額	④ 請負代金に消費税の額	⑤ 請負代金から控除する額	⑥ 請負金額		
〇〇ハイツ新築工事	〇〇市	〇〇〇-〇-〇	24年	3月	1日	から	94,500,000			94,500,000	21	19,845,000
(平成24年3月31日以前工事留給分)	(小計)		年	月	日	から				94,500,000		19,845,000
××邸新築工事	××市	××-×-×	27年	4月	1日	から	20,000,000			20,000,000	23	4,600,000
△△邸増築工事 他8件	△△市	△△-△-△	27年	5月	1日	から	35,000,000			35,000,000	23	8,050,000
(平成27年4月1日以降工事留給分)			年	月	日	から				55,000,000		12,650,000
事業の種類	35 建築事業 (仮設建築物設備工事業を除く)		計				149,500,000			149,500,000		32,495,000

前年度中(保険関係が消滅した日まで)に廃止又は終了があったそれ以外の事業の明細を上記のとおり報告します。

28年 6 月 10 日

〇〇 労働局労働保険特別会計歳入徴収官 殿

郵便番号(XXX - XXXX)
電話番号(XXX - XXX - XXXX)
住所 〇〇市 〇〇 〇-〇-〇
株式会社 〇〇工務店
氏名 代表取締役 〇〇〇〇
記名押印又は印
(法人のときはその名称及び代表者の氏名)

開始時期が平成24年3月31日以前の工事の算入漏れ、区分誤りに注意してください。開始時の年度により保険料率が異なります

500万円未満の工事。

平成27年4月1日以降に開始した工事については、請負金額から消費税額を除いた額を記入します。

※請負金額の記入にあたっては平成27年3月以前の受注工事完了がある場合は下記の記載方法をご確認ください。

事業開始時期	請負金額の記載方法	暫定措置の適用
～平成25年9月	消費税(5%)を含む額を記載	なし
平成25年10月～平成27年3月	消費税(8%)を含む額を記載	請負金額に105/108を乗じた額も記入
平成27年4月～	消費税を含まない額を記載	なし